

平成22年6月30日

香川県仲多度郡多度津町桜川二丁目1番97号

**四変テック株式会社**

代表取締役社長 玉井 左千夫

**第88期貸借対照表**

(平成22年3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
<b>流動資産</b>	<b>11,586,646</b>	<b>流動負債</b>	<b>4,846,434</b>
現金及び預金	2,302,705	支払手形	731,215
受取手形	916,011	買掛金	2,286,947
売掛金	5,561,941	短期借入金	550,000
商品及び製品	651,151	未払金	316,751
仕掛品	696,621	未払費用	234,470
原材料及び貯蔵品	818,526	未払法人税等	217,122
前払費用	10,005	未払消費税等	98,133
繰延税金資産	209,319	前受金	1,467
未収入金	421,143	預り金	20,079
その他の流動資産	2,666	賞与引当金	363,903
貸倒引当金	△ 3,449	役員賞与引当金	26,260
		その他の流動負債	85
<b>固定資産</b>	<b>4,867,146</b>	<b>固定負債</b>	<b>1,455,262</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>1,722,685</b>	繰延税金負債	317,878
建物	576,764	退職給付引当金	1,022,023
構築物	39,118	役員退職慰労引当金	106,735
機械及び装置	360,878	長期預り金	8,625
車両運搬具	4,064	<b>負債合計</b>	<b>6,301,697</b>
工具器具備品	136,366		
土地	549,297	<b>純資産の部</b>	
建設仮勘定	56,196	<b>株主資本</b>	<b>8,849,762</b>
<b>無形固定資産</b>	<b>3,790</b>	資本金	318,500
電話加入権	3,790	資本剰余金	34
<b>投資その他の資産</b>	<b>3,140,670</b>	資本準備金	34
投資有価証券	128,805	利益剰余金	8,531,227
関係会社株式	2,774,107	利益準備金	79,625
関係会社出資金	195,280	その他利益剰余金	8,451,602
長期貸付金	17,577	特別償却準備金	93
破産・更正債権等	9,799	固定資産圧縮積立金	9
長期前払費用	153	別途積立金	7,800,000
その他の投資	24,755	繰越利益剰余金	651,499
貸倒引当金	△ 9,808	<b>評価・換算差額等</b>	<b>1,302,333</b>
		その他有価証券評価差額金	1,302,333
<b>資産合計</b>	<b>16,453,792</b>	<b>純資産合計</b>	<b>10,152,095</b>
		<b>負債・純資産合計</b>	<b>16,453,792</b>

(注) 記載金額は、千円未満を切捨てて表示しております。

## 注記事項

### I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 有価証券の評価基準及び評価方法
  - 子会社株式……………移動平均法に基づく原価法
  - その他有価証券
    - 時価のあるもの……期末日の市場価格等に基づく時価法  
(評価差額は、全部資本直入法により処理)
    - 時価のないもの……移動平均法に基づく原価法
2. たな卸資産の評価基準及び評価方法
  - 移動平均法に基づく原価法  
(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)
3. 固定資産の減価償却方法
  - 有形固定資産……………定率法
  - 無形固定資産……………定額法
4. 引当金の計上基準
  - 貸倒引当金……………債権の貸倒れによる損失に備えて、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。
  - 賞与引当金……………従業員に対する賞与支給に備えて、支給対象期間に対応する支給見込額を計上しております。
  - 役員賞与引当金……………役員に対する賞与支給に備えて、支給対象期間に対応する支給見込額を計上しております。
  - 退職給付引当金……………従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。  
過去勤務債務については、その発生年度に全額を費用処理しております。  
数理計算上の差異については、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(10年)による定額法により、翌期から費用処理することとしております。
  - 役員退職慰労引当金……………役員の退職慰労金の支給に備えて、内規に基づく期末要支給額を計上しております。
5. 消費税等の処理方法
  - 消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。
6. 重要な会計方針の変更
  - 完成工事高及び完成工事原価の計上基準の変更
    - 請負工事に係る収益の計上基準については、従来、工事完成基準を適用しておりましたが、「工事契約に関する会計基準」(企業会計基準第15号 平成19年12月27日)及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第18号 平成19年12月27日)を適用し、当期に着手した工事契約から、当期末までの進捗部分について成果の確実性が認められる工事については工事進行基準(工事の進捗率の見積りは原価比例法)を、その他の工事については工事完成基準を適用しております。  
これによる損益に与える影響はありません。
  - 退職給付に係る会計基準の一部改正(その3)の適用
    - 当期から、「退職給付に係る会計基準」の一部改正(その3)(企業会計基準第19号 平成20年7月31日)を適用しております。  
数理計算上の差異を翌期から償却するため、これによる営業利益、経常利益及び税引前当期純利益に与える影響はありません。  
また、本会計基準の適用に伴い発生する退職給付債務の差額の未処理残高は109,538千円であります。

## II. 貸借対照表に関する注記

### 1. 担保に供している資産

土地	358,092千円
建物	305,721千円
担保に係る債務の金額	
短期借入金	300,000千円
2. 有形固定資産の減価償却累計額	5,704,370千円
3. 保証債務	433,424千円
4. 関係会社に対する短期金銭債権	887,249千円
関係会社に対する短期金銭債務	786,710千円

## III. 1株当たり情報に関する注記

1株当たり純資産額	1,593円74銭
1株当たり当期純利益	76円00銭

## IV. その他の注記

### 減損損失に関する注記

当社は以下の資産について減損損失を計上しております。

用途	種類	場所
事業用資産	建物及び構築物、機械及び装置、 工具器具備品等、のれん	香川県三豊市高瀬町
遊休資産	土地	香川県三豊市詫間町

### 資産種類ごとの減損損失の内訳

種類	減損損失の金額(千円)
建物及び構築物	101,697
機械及び装置	52,039
工具器具備品等	4,084
土地	2,815
のれん	30,000
合計	190,637

上記金額のうち、事業再編に係る資産の減損損失187,821千円（建物及び構築物101,697千円、機械及び装置52,039千円、工具器具備品等4,084千円、のれん30,000千円）を事業再編損として計上しております。

## V. 当期純損益金額

当期純利益	484,096千円
-------	-----------